

## 集落



### 集落行事

与論島には9つの集落があります。小さな島なので、集落ごとの行事よりも島全体で行う行事やイベントが中心になります。国指定重要無形民俗文化財の「与論十五夜踊り」は旧暦の3・8・10月の15日に開催されます。



与論島の集落行事は敬老会などがあります。また、毎月、清掃の日を設定している集落もあります。

集落の公民館長(自治会長に当たる存在)に集落行事について予め確認することをお勧めします。

### 集落の主な行事

1月	年始式、年祝い、成人式	7月
2月		8月 夏祭り
3月	卒業祝い、教職員送別会	9月 敬老会
4月	入学祝い、浜下り	10月 町民体育大会(集落対抗)
5月	集落総会	11月 駅伝大会
6月		12月



### 集落組織



女性部、青年部、壮年部、老人クラブなど、年齢と性別によって所属する組織があります。各集落の役員が集まる定例会で日々の集落運営を話し、必要に応じて年に1回集落民全員が集まる総会を開催するところが多いです。集落組織とは別に、若者(20代が中心)は島全体の青年団、女性団体等があり、島全体で行う祭りなどで活躍します。集落組織は自治に関わる部分も多いので活動も盛んです。参加は強制ではありませんが、よほどの理由がない限り「入らない」とは言い辛いです。

### 集落運営費



一年に一度集金する「公民館費」と、イベント等で集められる「寄付」に分かれます。

#### 公民館費

自治会費のことで、各集落の小組長が各家庭を回って集金します。与論島全集落同額で、1年間3,000円です。費用の大半は集落公民館等の集落にかかる活動費などに充てられます。公民館費以外に緑の羽根や赤十字の募金も集落で集められます。

#### 寄付

体育大会や総会などが開催される時に集められます。集落費と違い、決まっているわけではありません。



発行: 奄美群島広域事務組合  
〒894-0023  
鹿児島県奄美市名瀬永田町18番6号

TEL: 0997-52-6032  
FAX: 0997-52-9618  
URL: <http://www.amami.or.jp/>

<発行 2021年7月>

# 与論島移住ガイド

与論島 移住



奄美群島最南端の島で、鹿児島県本土から580km、沖縄本島最北端の辺戸岬から23kmの位置にあります。鹿児島県でありながら文化的には沖縄の色が濃く、沖縄の原風景がみられる場所とも言われています。面積20.58km<sup>2</sup>、周囲は23.7km。最高標高が97mとフラットな隆起珊瑚礁の島で、「百合ヶ浜」に代表される砂浜やリーフが島の周囲に広がっています。

5月～10月は半袖という温暖な亜熱帯気候。7～10月にかけて台風が発生するので、島民は万全な準備を心がけています。

奄美大島  
喜界島  
徳之島  
沖永良部島  
与論島

1500km  
1000km  
500km

鹿児島、奄美大島、那覇から飛行機 (那覇から40分)

鹿児島、奄美大島、那覇からフェリー (那覇から5時間)





9つの集落で構成される与論町に、約5,100人が生活しています。主な産業は農業、観光業です。

島の内側を県道623号線が走り、与論島の市街地茶花と空港と港をつなぐ形で県道631号線が走っています。島民のほとんどがマイカーを利用していますが、路線バスも運行しています。島を時計回りのルート、反時計回りのルートで県道623号線を回る2つの路線があり、1周40分程度です。運賃は一律200円です。



詳しくは↑

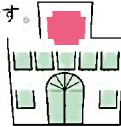
24時間営業のコンビニやファミレスはないですが、小さな電気店、スーパー、ホームセンター、商店があり、生活必需品は島内で購入できます。インターネット通販は配達までに数日かかり、離島送料を加算するところが多いです。大きな買い物には沖縄本島に行く島民が多いです。

#### HEALTHCARE

詳しくは↓



徳洲会病院や診療所がありますが、診療科によっては島外から専門医が来島・診療するので予約が必要です。鹿児島県立大島病院(奄美市名瀬)が奄美群島をカバーする「奄美ドクターヘリ」を運航していますが、地理的条件により沖縄からドクターヘリが運航しています。また、出産や大きな手術では沖縄本島に行く島民が多いです。



#### COMMUNICATION

携帯電話は概ね全島をカバーし、インターネットは光回線が標準となっています。下水は茶花の一部が集落共同浄化槽が敷設されています。

詳しくは↓

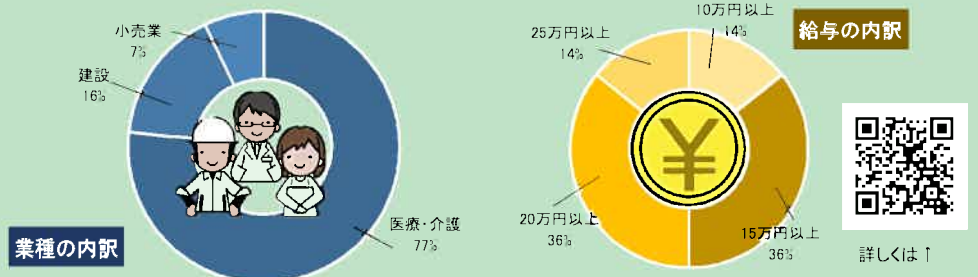


与論町 総務企画課  
〒891-8301  
鹿児島県大島郡与論町茶花1415-1  
TEL: 0997-97-3111  
FAX: 0997-97-4156  
HP: <http://www.yoron.jp/>

## 仕事に関する留意点

地縁・血縁者からの紹介を除くと、ハローワークか役場の求人案内チラシ、新聞の折り込み、店舗での貼り紙がほぼ全ての求人になります。ハローワークは月2回求人情報を発行していますが、与論島の求人数は少なく、職種も医療・介護、サービスの仕事を中心に、賃金も都会に比べるとかなり低いのも事実です。地元の人には求人情報を頼らなくても良い仕事が紹介されたりしますが、知り合いがいない移住者には良い仕事の情報が回ってくることはないと思ったほうが良いでしょう。

当面の生活資金を持たずに「何とかなるさ」と考えて移住してきて、何とかならずに戻す人もいます。本土ではサラリーマンであっても、移住後に自分でスモールビジネスを始める人も多いです。島にはない飲食店やサービスを始め、繁盛させている人もいます。サラリーマンをやりながら牛やサトウキビを育てたり、夏は観光、冬は農業のように仕事を掛け持ちしながら臨機応変に暮らしている人も多いです。行政の起業・就労支援もあるので、自営の道も視野に入れるのも一つでしょう。「移住しなければよかった」とならないように、厳しい雇用状況を踏まえ、「それでも移住したいか」を一度は冷静に考えてみてください。



ハローワークの求人情報(2020/4~2021/3)を株ねりやかなやが独自集計しています。複数掲載された求人は重複集計しています。月額賃金の最低保証金額で、基本給+歩合給の場合は基本給で集計しています。歩合給のみの求人は集計から除外しています。

#### 業種の内訳

#### 給与の内訳



### 移住に関する行政窓口



### 教育機関や行政の子育て支援は



### 移住体験プログラムは



## 住まいの現状

流通物件は極めて少ないです。不動産会社が2社ありますが、仲介物件は転勤者対象の家賃高め物件が多いです。家主と借主の相対取引が主体で、住宅不足から借主が引越しを決める段階で次の借主が決まっていることも多いです。希望通りの物件に巡り合うためには時間がかかるのは覚悟した方が良いでしょう。

#### 与論島の不動産事情

- 築古物件が主流だったが、台風被害で物件数がさらに不足している
- 転勤世帯向け住宅以外は相対取引が主流
- 設備が老朽化しているか、壊れている物件もある
- 移住定住促進住宅(期限2年間・6戸)もあるが満室

詳しくは→



### 住まいに関する行政支援情報は



### 不動産物件情報は



定住促進住宅や移住体験住宅、リフォーム助成など、住宅や移住に関する行政支援施策が掲載されています。